

～アントン・ミッターマイヤー ティンパニマスタークラスを開催して～

本年 11 月 12 日 18:30 よりシルバーマウンテンに於いて、ウィーンフィル首席ティンパニストであるアントン・ミッターマイヤー先生によるティンパニマスタークラスを開催し、2 名の打楽器教員の立ち会いのもと約 20 名の学生が 21 時過ぎまで充実した時間を過ごしました。

今回は参加者の中から 4 名(学部生・院生各 2 名ずつ)が公開レッスンを受講しました。楽器を演奏する上での身体の使い方など基礎的な部分への指摘は勿論のこと、更に「ベートーヴェンのこの作品のティンパニパートのこの部分はこういう感情の移り変わりを表している」といった、「表現」についても色々な話を聞かせて下さり、実際にそれを音にしたレッスン受講生のみならず、聴講生も今回のマスタークラスから大変多くの知識を得ることが出来たと思います。先生がレッスンの中で折に触れティンパニを演奏して下さる度に、その 1 音の持つ音の深さや色彩感に参加者全員が驚かされました。レッスン受講生は皆真剣にレッスンに取り組み、先生からのアドバイスを受けて明らかに音や音楽がより良く変わっていくことを自分の身体と耳で存分に体感していました。

先生にはこれまでも何度か洗足でマスタークラスを開催して頂いていることもあり、本学をととても身近に感じて下さっているという印象を受けました。今回は受講生へのお土産にウィーンフィルグッズのメモ帳を持ってきて下さり、受講生みんな大喜びしていました。

毎回来校なさる度にマスタークラス受講学生のレベルや受講態度を褒めて下さることを嬉しく思っております。また、シルバーマウンテンを含む本学内の建物や、スタジオのクオリティーが素晴らしい！と感動なさっていました。

今回のマスタークラスで学んだことを糧にして、学生が更に成長していただけることを願っております。最後になりますが、今回のマスタークラス開催をお認め下さった大学に打楽器コースとして心より御礼申し上げます。

神谷百子



